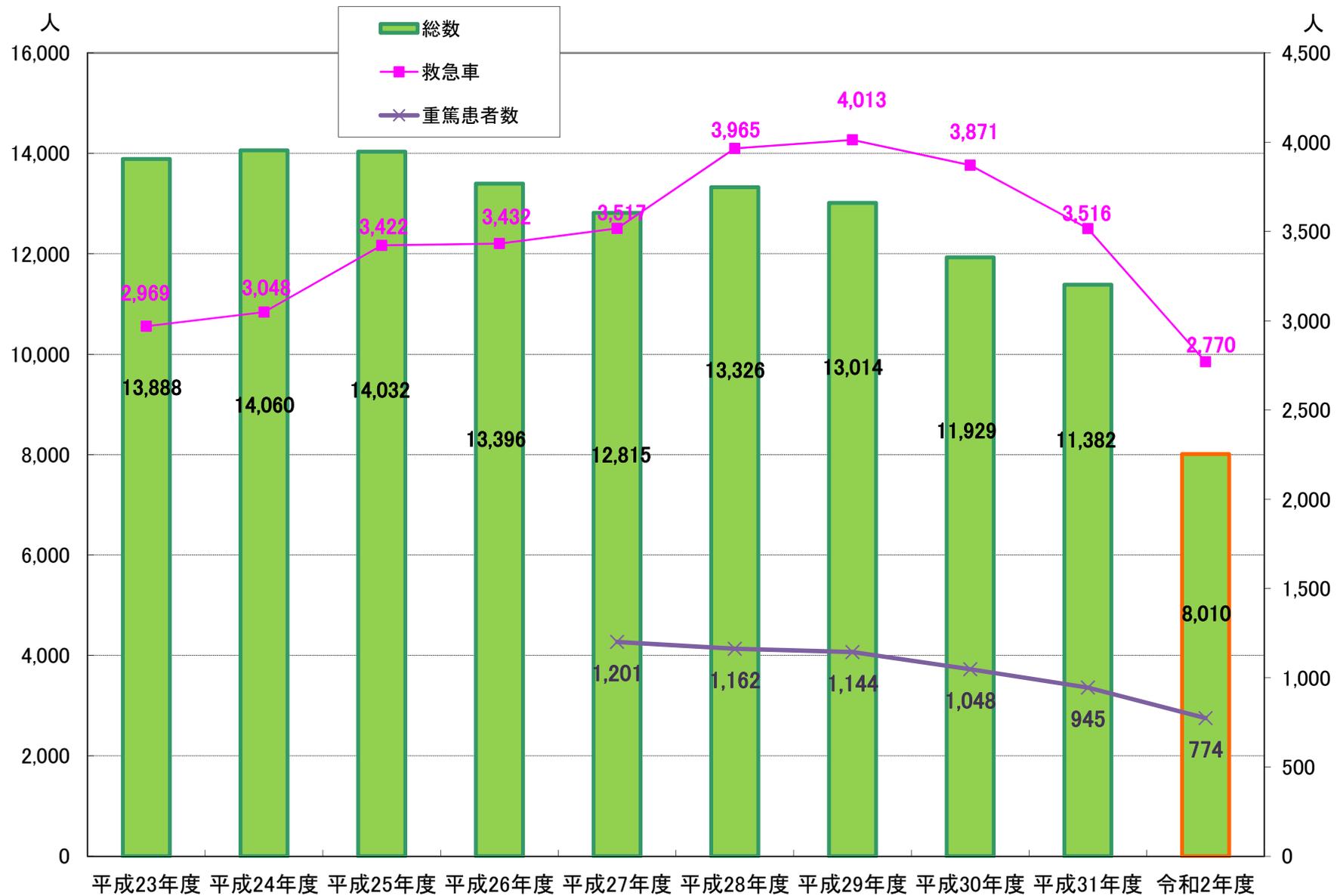
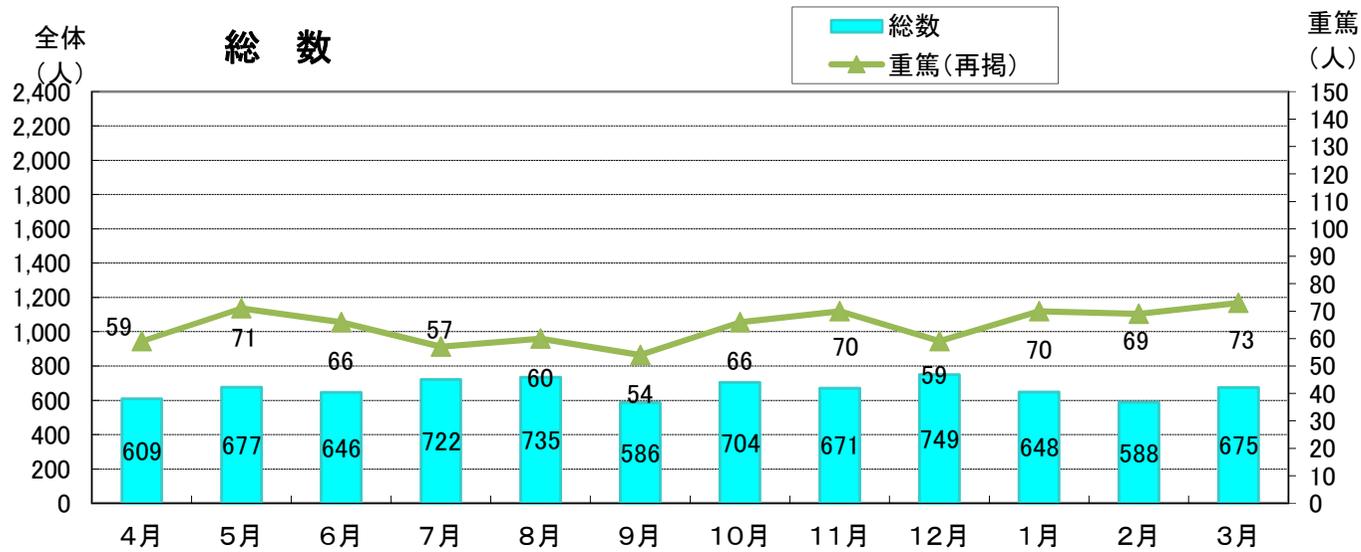


1. 救命救急センター取扱患者年度別推移(総数・救急車・重篤)

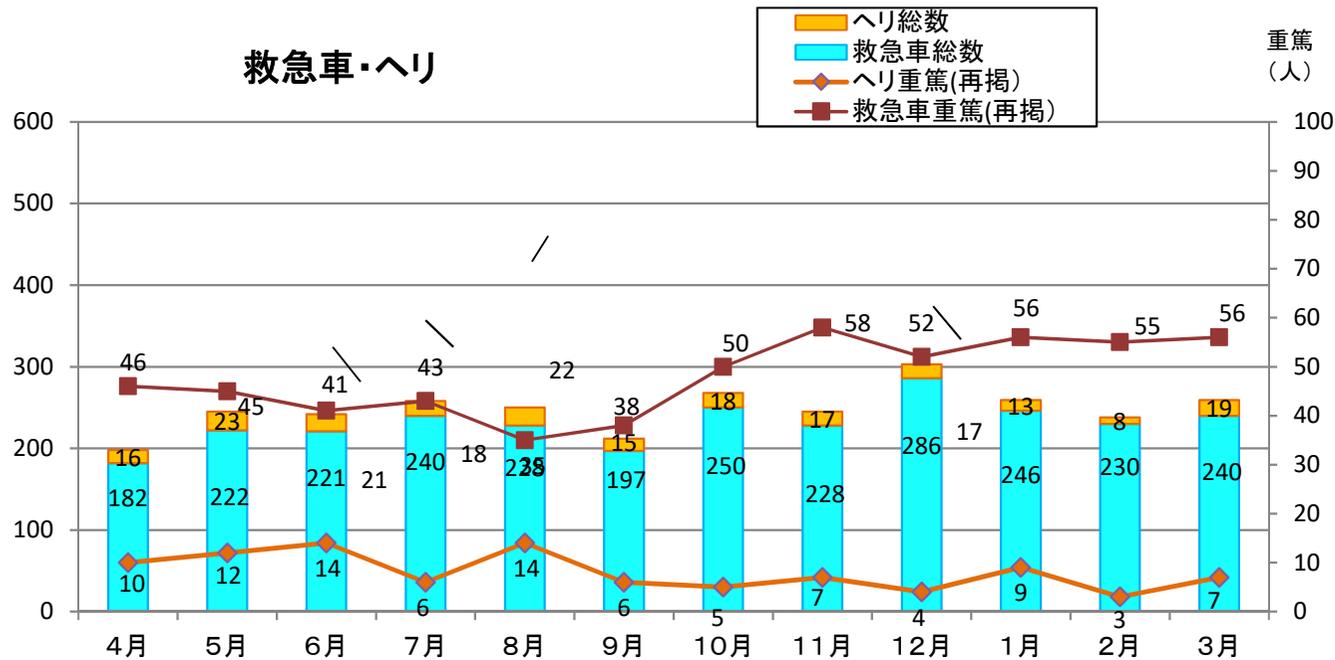


※重篤患者数:厚労省による救命救急センター現況調査において、指定する基準を満たす重篤な患者の数

2. 救命救急センター月別取扱患者数

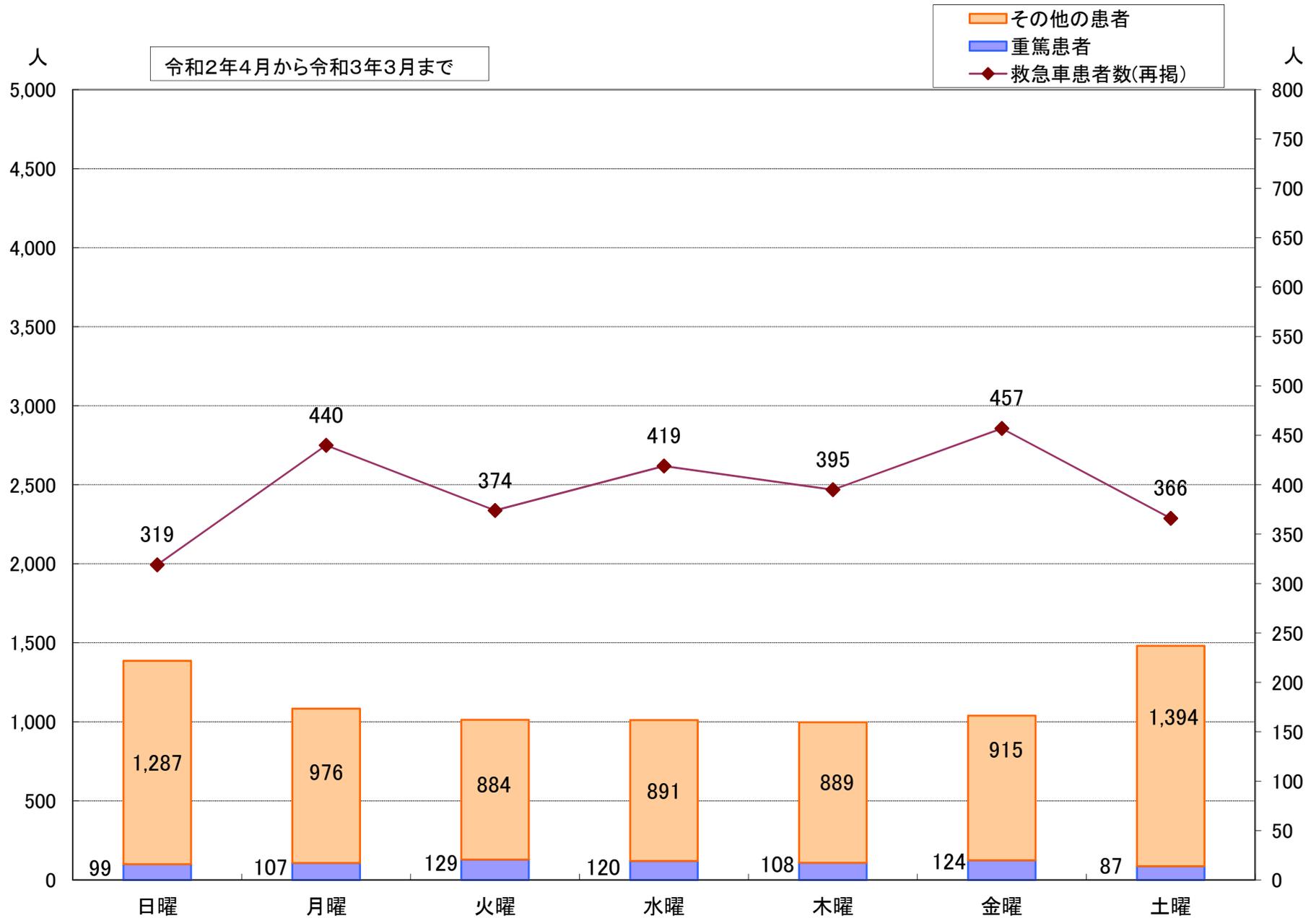


総数	8,010人
重篤患者数	774人

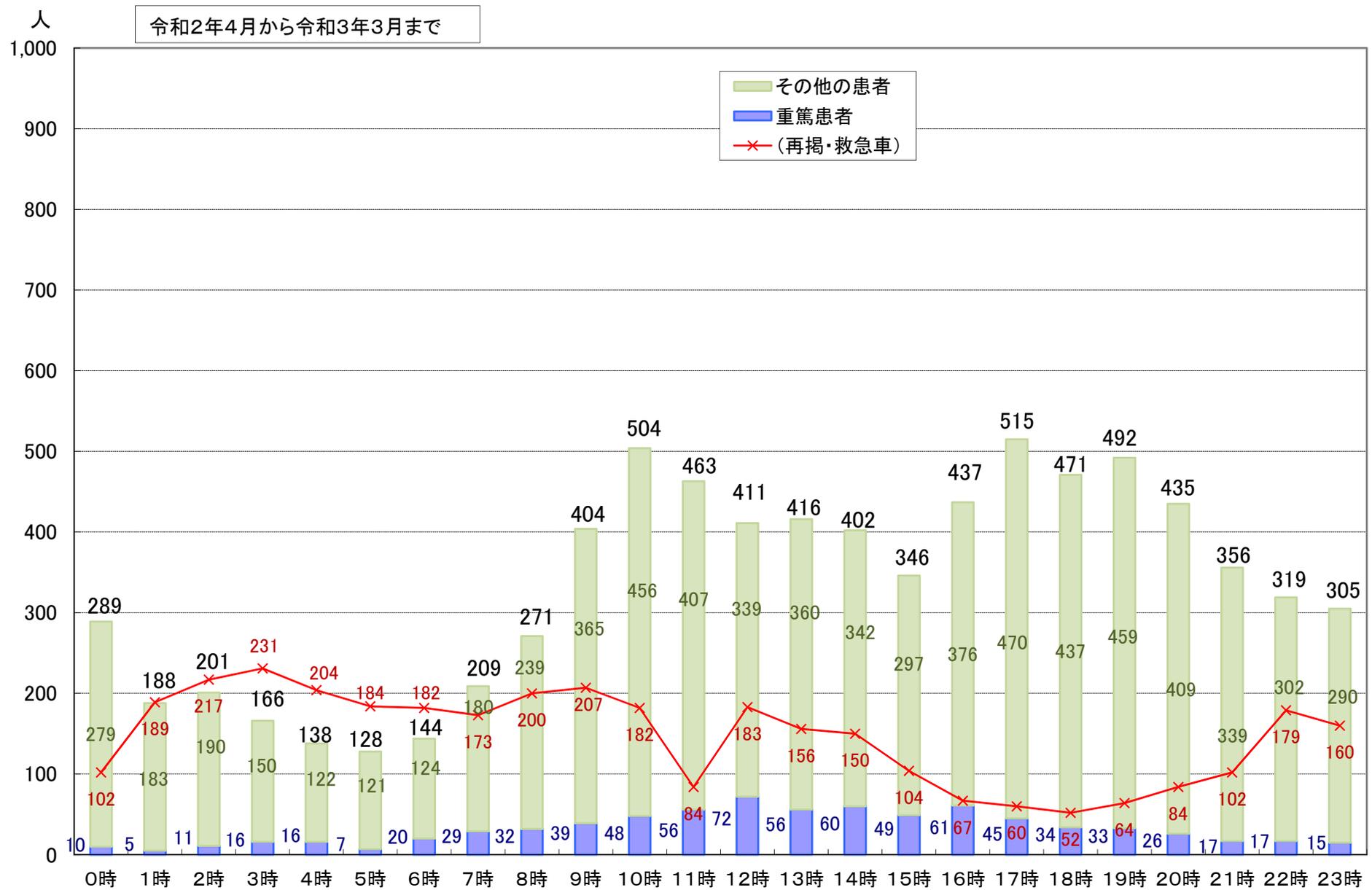


救急車総数	2,770人
救急車重篤	575人
ヘリ総数	207人
ヘリ重篤	97人

3. 曜日別救急患者・救急車患者数調

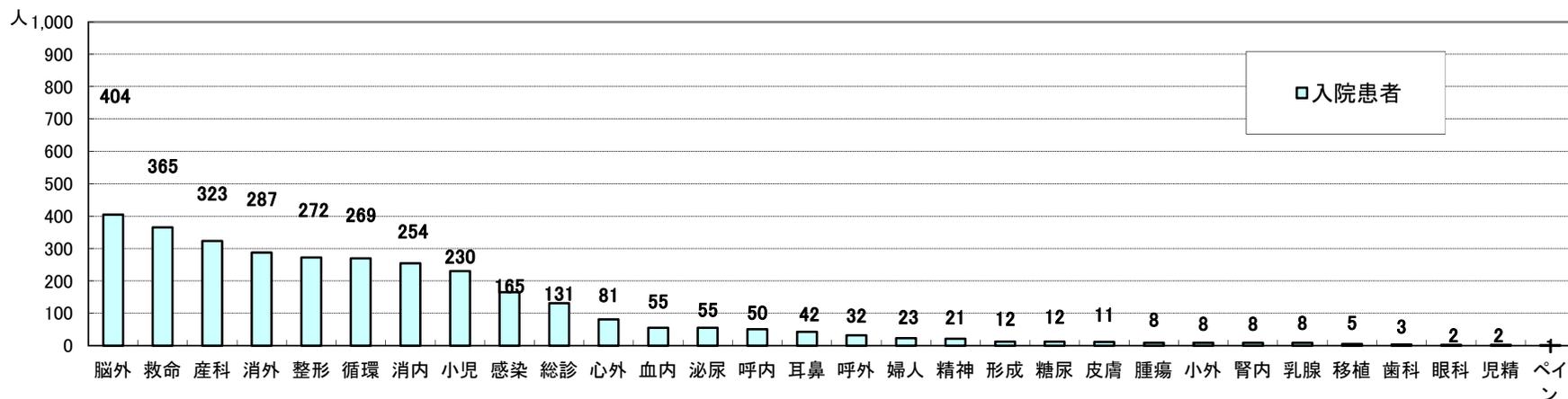


4. 時間帯別救急患者数調



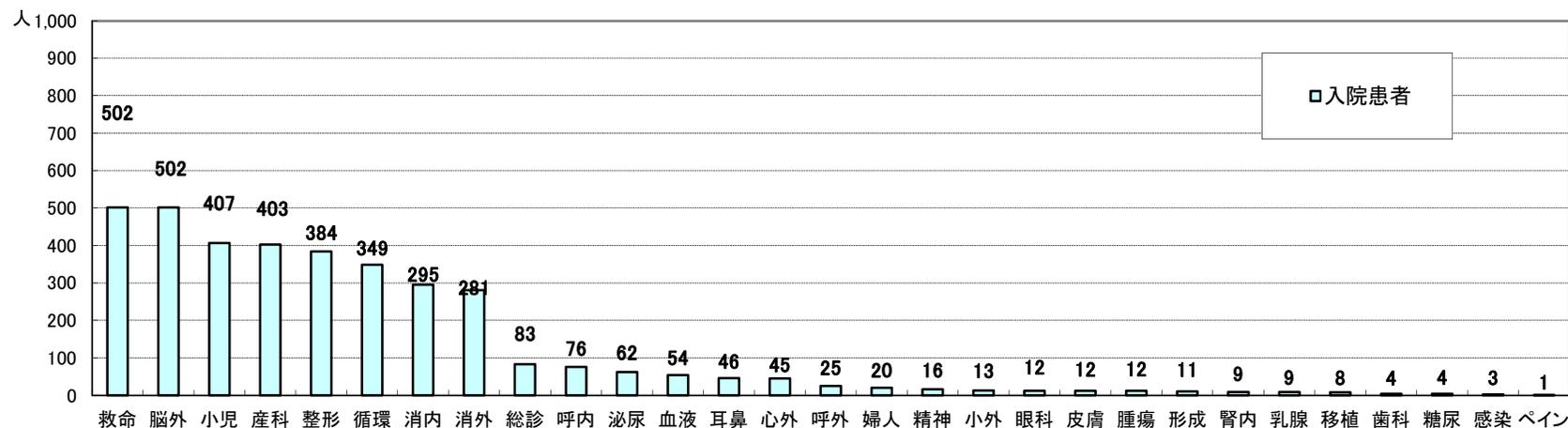
5. 令和2年度 診療科別救急患者数調

令和2年度



R2	脳外	救命	産科	消外	整形	循環	消内	小児	感染	総診	心外	血内	泌尿	呼内	耳鼻	呼外	婦人	精神	形成	糖尿	皮膚	腫瘍	小外	腎内	乳腺	移植	歯科	眼科	ペイン	合計
入院患者	404	365	323	287	272	269	254	230	165	131	81	55	55	50	42	32	23	21	12	12	11	8	8	8	8	5	3	2	1	3,139

平成31年度

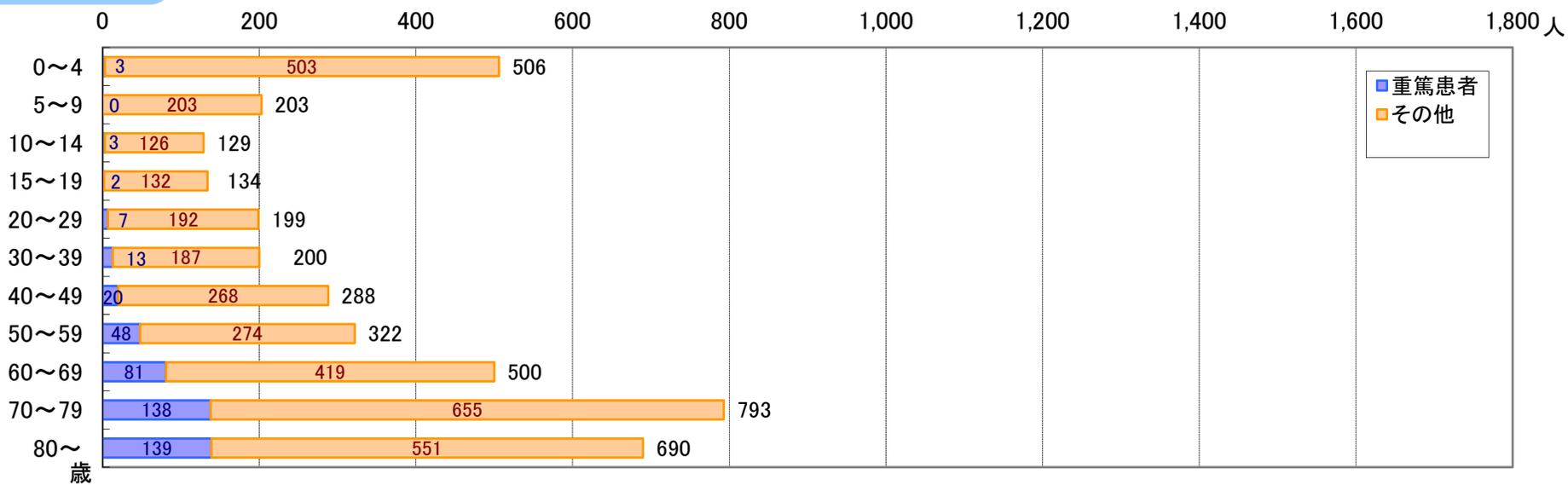


H31	救命	脳外	小児	産科	整形	循環	消内	消外	総診	呼内	泌尿	血液	耳鼻	心外	呼外	婦人	精神	小外	眼科	皮膚	腫瘍	形成	腎内	乳腺	移植	歯科	糖尿	感染	ペイン	合計
入院患者	502	502	407	403	384	349	295	281	83	76	62	54	46	45	25	20	16	13	12	12	12	11	9	9	8	4	4	3	1	3,648

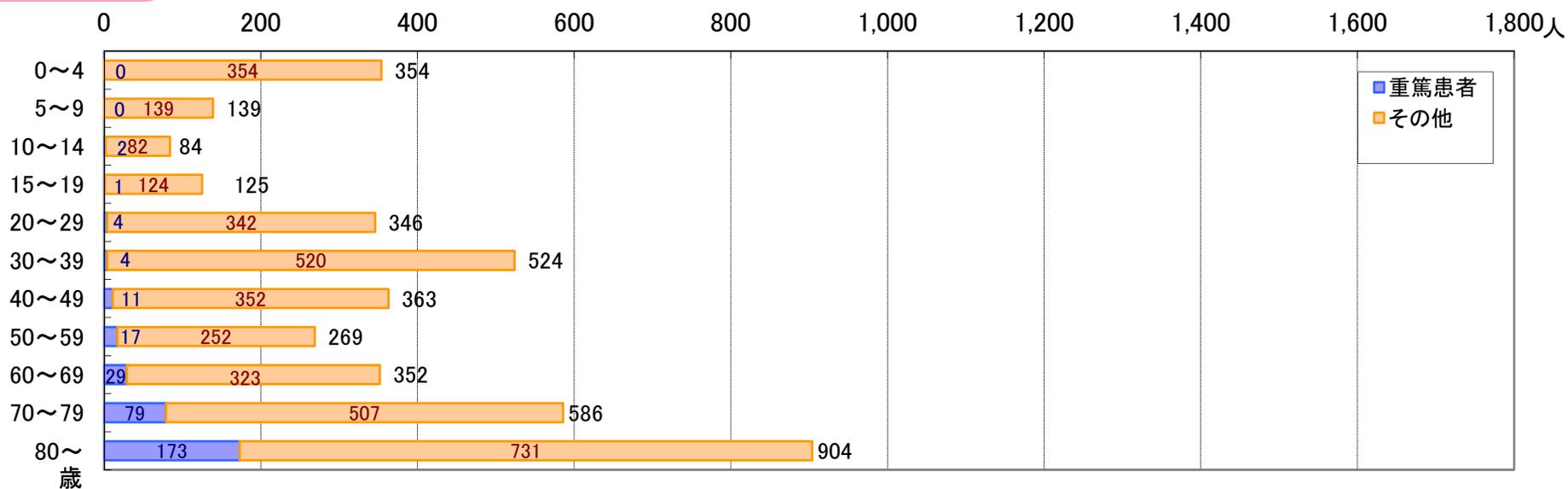
6. 年齢別・男女別取扱患者数

(令和2年4月から令和3年3月まで)

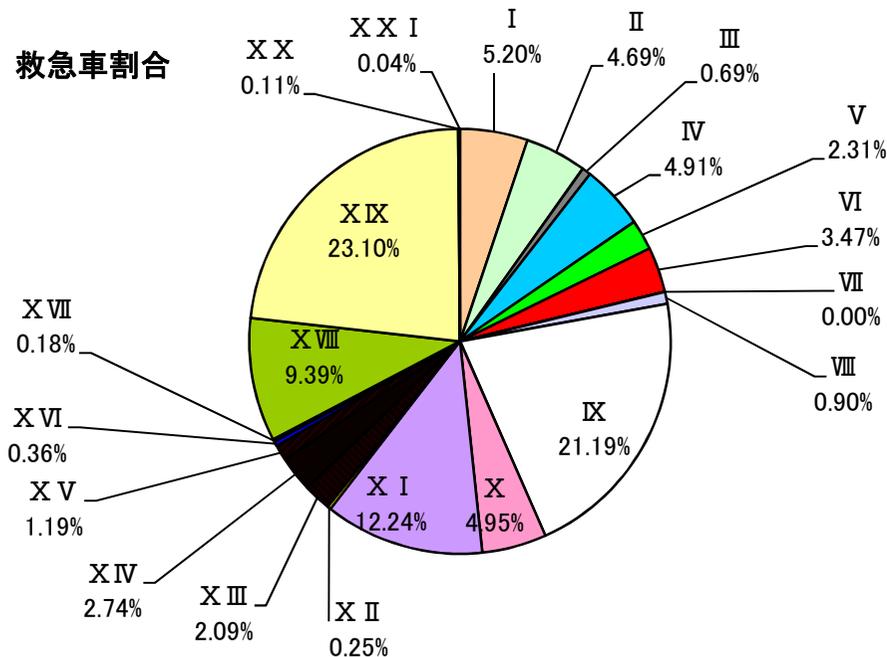
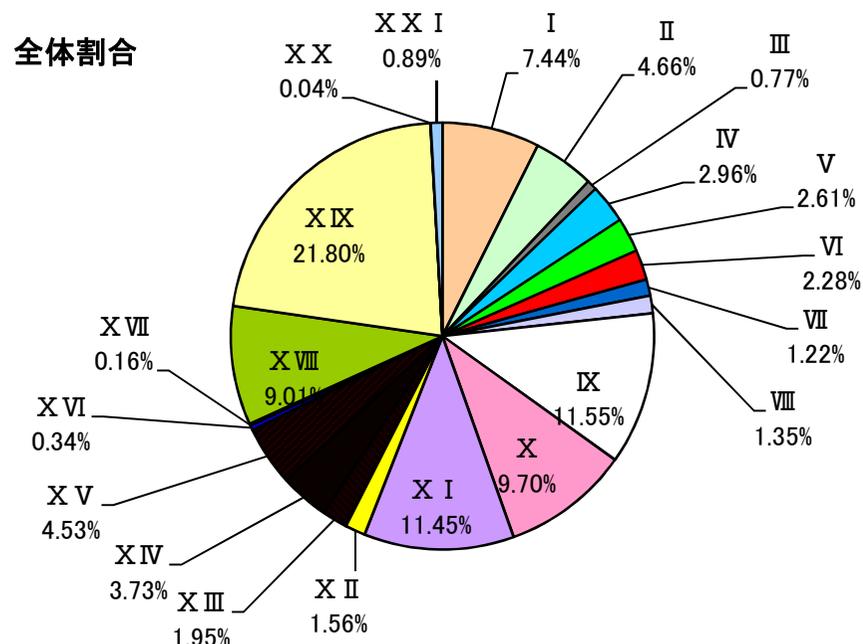
男 3,964人



女 4,046人



7. 疾病別取扱患者数



令和 2 年度

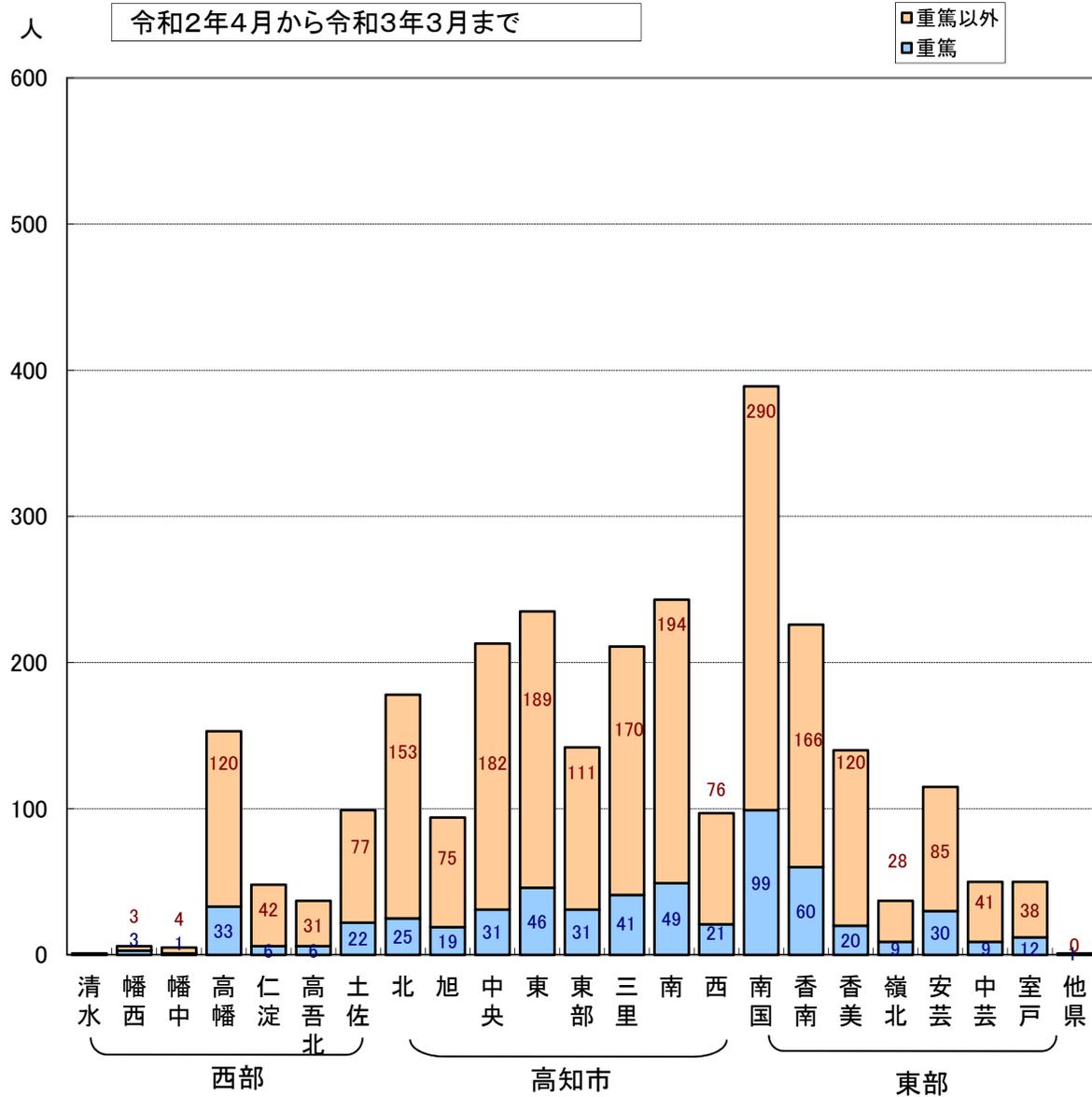
疾病区分		全体	救急車
I	感染症及び寄生虫症	596	144
II	新生物	373	130
III	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	62	19
IV	内分泌、栄養及び代謝疾患	237	136
V	精神及び行動の障害	209	64
VI	神経系の疾患	183	96
VII	眼及び付属器の疾患	98	0
VIII	耳及び乳様突起の疾患	108	25
IX	循環器系の疾患	1) 925 2) 587	
X	呼吸器系の疾患	777	137
X I	消化器系の疾患	917	339
X II	皮膚及び皮下組織の疾患	125	7
X III	筋骨格系及び結合組織の疾患	156	58
X IV	尿路性器系の疾患	299	76
X V	妊娠、分娩及び産じょく	363	33
X VI	周産期に発生した病態	27	10
X VII	先天奇形、変形及び染色体異常	13	5
X VIII	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	722	260
X IX	損傷、中毒及びその他の外因の影響	1,746	640
XX	傷病及び死亡の外因	3	3
XX I	健康状態に影響をおよぼす要因及び保健サービスの利用	71	1
合計		8,010	2,770

※脳血管疾患

1) 384 件

2) 77 件 を含む

8. 令和 2 年度 救急車地域別搬入患者数



		全体	重篤	重篤以外
西部	清水	1	1	0
	幡西	6	3	3
	幡中	5	1	4
	高幡	153	33	120
	仁淀	48	6	42
	高吾北	37	6	31
	土佐	99	22	77
	合計	349	72	277
	%	12.6%	12.5%	12.6%
高知市	北	178	25	153
	旭	94	19	75
	中央	213	31	182
	東	235	46	189
	東部	142	31	111
	三里	211	41	170
	南	243	49	194
	西	97	21	76
合計	1,413	263	1,150	
	%	51.0%	45.7%	52.4%
東部	南国	389	99	290
	香南	226	60	166
	香美	140	20	120
	嶺北	37	9	28
	安芸	115	30	85
	中芸	50	9	41
	室戸	50	12	38
	合計	1,007	239	768
	%	36.4%	41.6%	35.0%
小計		2,769	574	2,195
%		100.0%	99.8%	100.0%
その他	他県	1	1	0
	合計	1	1	0
%		0.0%	0.2%	0.0%
総合計		2,770	575	2,195
%		100%	100%	100%

9. 令和2年度 救命救急センター事業

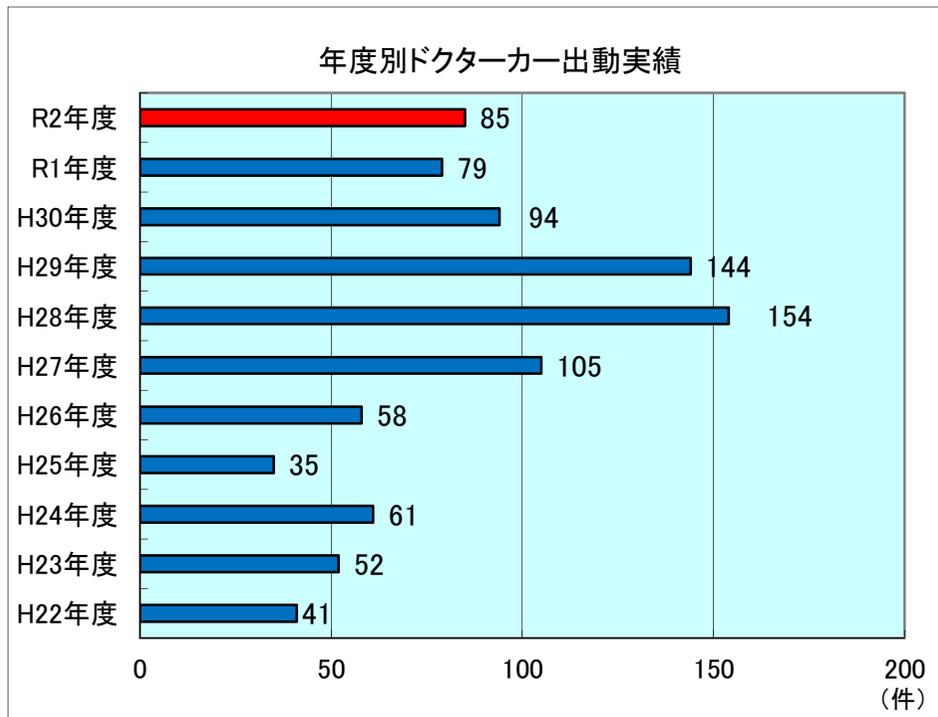
講義・実習	センター会議 ・ 症例検討会		院外会議 ・ 研修会
8/3～8/31 救急救命士就業前病院実習(3名)	7/29 令和2年度第1回高知医療センターICLSコース	受講生 12名	
10/5～10/16 救急救命士養成専門学校病院実習(1名)			
10/5～12/4 救急救命士再教育に係る病院実習 (仁淀消防組合消防本部12名)			
10/12～11/13 救急救命士再教育に係る病院実習 (安芸市消防本部4名)	10/11 令和2年度2回高知医療センターICLSコース	受講生 12名	
10/19～11/5 救急救命士養成専門学校病院実習(1名)			
10/20～12/4 救急救命士再教育に係る病院実習 (高知市消防局17名)			

※救急医療症例検討会は新型コロナウイルス感染症の影響により未開催。

10.ドクターカー出動実績 平成 22年度～令和2年度

年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	合計
出動回数	41	52	61	35	58	105	154	144	94	79	85	908

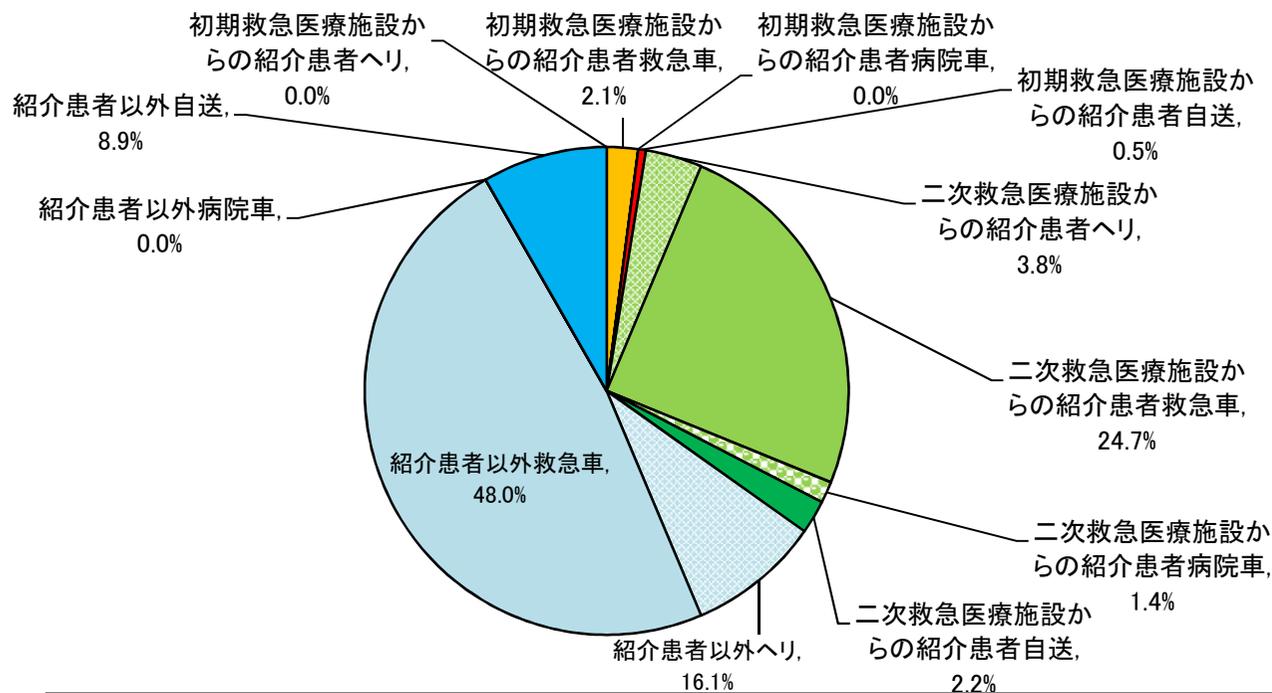
平成22年8月12日運行開始



●令和2年度 地域別出動区分別出動件数

地域 区分	西 部	高知市	東 部	県 外	その他	総 計
	現 場	0	12	6	0	1
ランデブー	6	6	34	0	0	46
要請解除	2	1	17	0	0	20
総 計	8	19	57	0	1	85
(再 掲)	医師(救急専門医)同乗					43件 (50.6%)
	看護師同乗					64件 (75.3%)
	救急救命士(病院専属)同乗					0件 (0%)
	専任ドライバー運転					60件 (70.6%)

11. 救命救急センター取扱三次患者内訳(紹介患者搬送別)



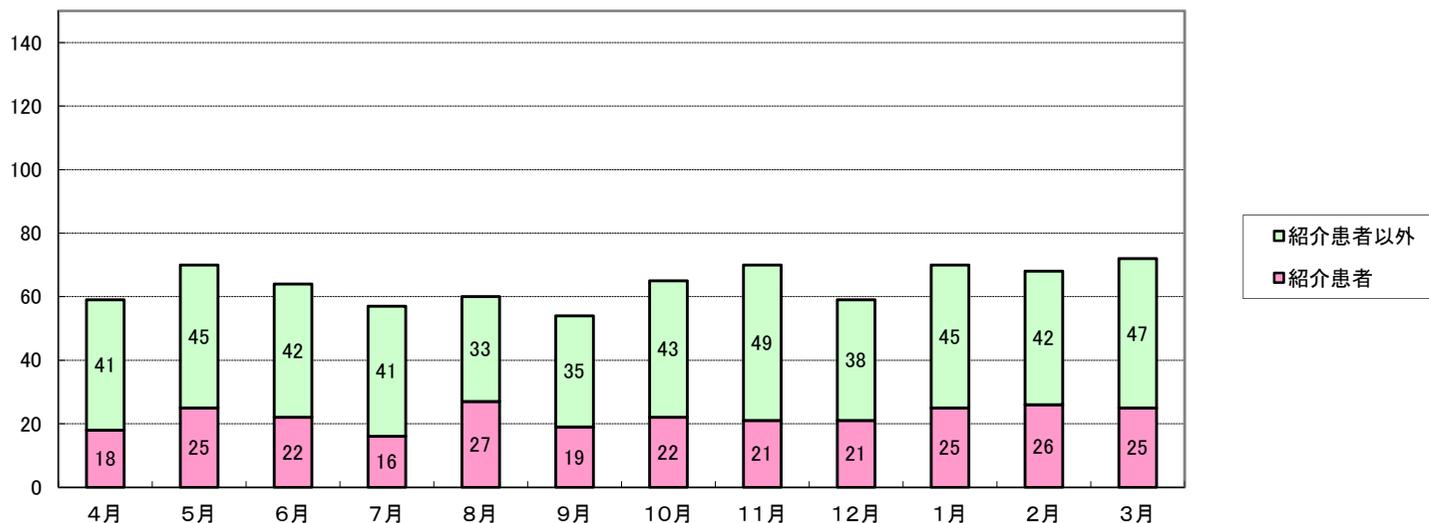
	人数	%
ヘリ	97	12.6%
救急車	586	76.3%
自送	85	11.1%
入院	839	89.2%
外来死亡	83	10.8%

※病院車は救急車に含む

紹介患者	紹介患者以外	総計
267	501	768

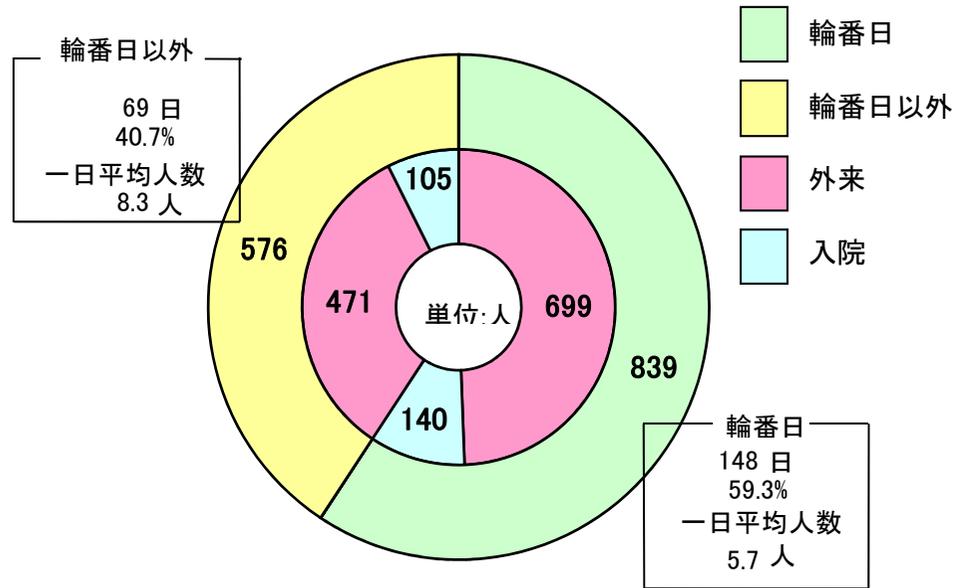
※三次救急医療施設からの紹介6件あり
(近森病院2件、高知赤十字病院4件)

令和2年度 月別三次患者数(紹介患者別)



12.令和2年度 救命救急センター一取扱小児科患者内訳(輪番日別)

●平成 28～令和2年度小児科患者数内訳

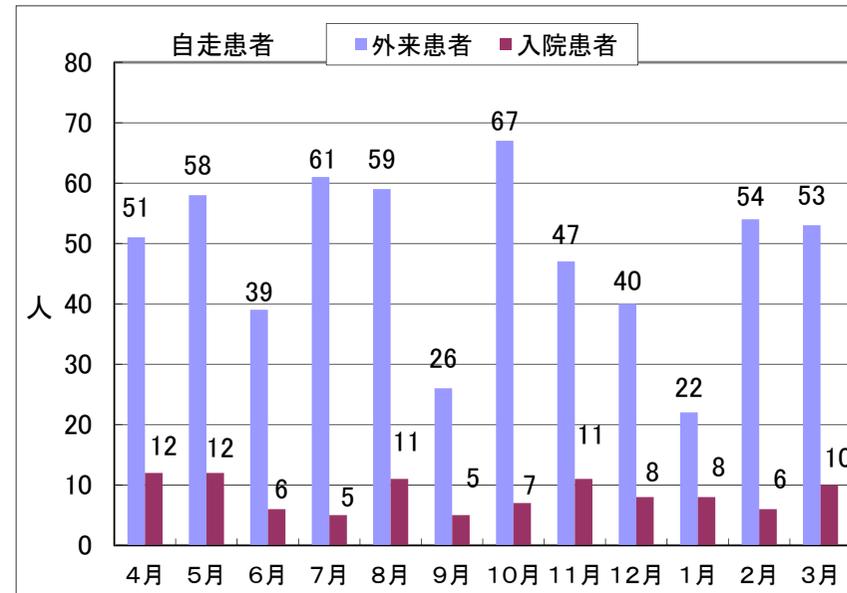
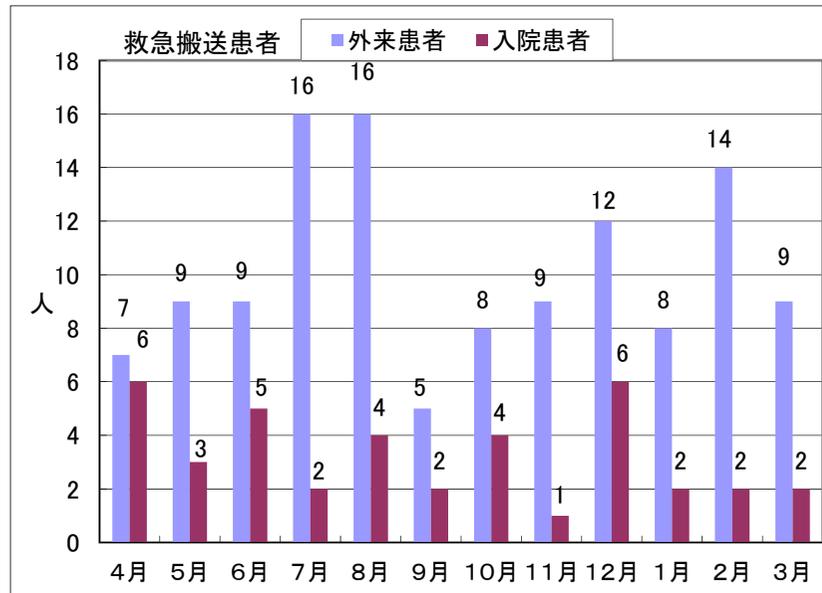


	人数	%	一日平均
入院	245	17.3%	6.5
外来	1,170	82.7%	
小児科全体	1,415	100.0%	

年度別患者数

年度	輪番日患者数			輪番日以外患者数			小児科患者合計		
	患者数	日数	一日平均	患者数	日数	一日平均	患者数	日数	一日平均
H2	839	148	5.7	576	69	8.3	1,415	365	3.9
H31	1,704	150	11.4	818	216	3.8	2,522	366	6.9
H30	1,693	143	11.8	840	222	3.8	2,533	365	6.9
H29	1,856	143	13.0	926	222	4.2	2,782	365	7.6
H28	2,009	142	14.1	923	223	4.1	2,932	365	8.0

●輪番日における小児科患者搬送別・入院患者数



13. 令和2年度 t-PA施行症例数_月別推移

単位:人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R2	10	5	4	5	1	3	3	3	0	9	0	5	48
H31	4	10	6	5	2	7	2	9	9	3	9	6	72
H30	4	7	8	8	5	7	5	8	4	6	2	5	69
H29	7	4	8	7	5	6	9	3	10	7	12	6	84
H28	12	5	5	8	10	7	8	12	9	10	10	8	104
H27	1	7	6	6	9	9	9	9	16	12	10	11	27
H26	2	3	4	2	2	1	3	5	2	1	4	4	33

14. 令和2年度 来院時の年間重篤患者数

年間重篤患者数(令和2年4月～令和3年3月)

注1) 来院時の患者の状態を基にして記入する。病棟入院中の状態悪化や手術後の集中管理のために救命救急センターで受け入れた患者は除く。

注2) 一つの症例で複数の項目に該当する場合は、各基準に照らし合わせ1～19の項目の中で最も適切と判断されるものを選択する。

注3) 10.「敗血症性ショック」は「敗血症」の内数のため、各人数は敗血症>敗血症性ショックとなる。

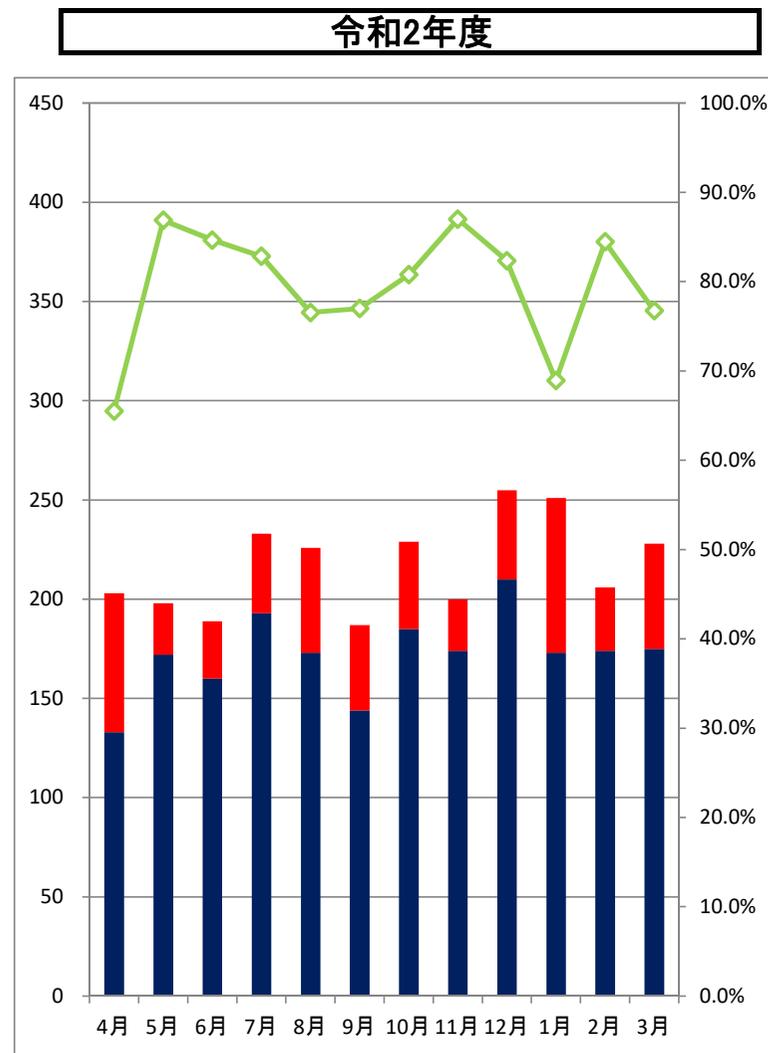
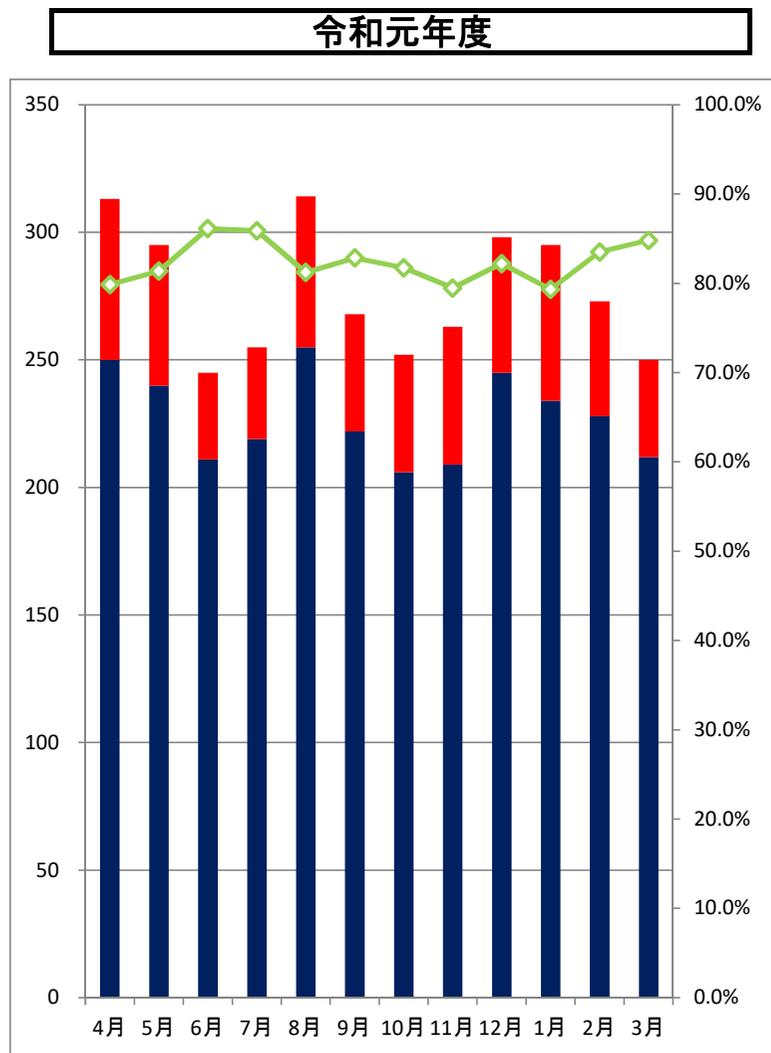
番号	疾病名	基準(基準を満たすもののみ数えること)	患者数 (人)	転帰	
				退院・転院 (転帰を含む) (人)	死亡 (人)
1	病院外心停止	病院への搬送中に自己心拍が再開した患者及び外来で死亡を確認した患者を含む。	102	10	92
2	重症急性冠症候群	切迫心筋梗塞又は急性心筋梗塞と診断された患者若しくは緊急冠動脈カテーテルによる検査又は治療を行った患者	76	70	6
3	重症大動脈疾患	急性大動脈解離又は大動脈瘤破裂と診断された患者	36	34	2
4	重症脳血管障害	来院時JCS100以上であった患者、開頭術、血管内手術を施行された患者又はtPA療法を施行された患者	84	68	16
5	重症外傷	Max AISが3以上であった患者	83	73	10
		緊急手術が行われた患者	19	19	0
6	指肢切断 (四肢もしくは指趾の切断)	四肢もしくは指趾の切断ないし不全切断と診断され、再接合術が実施された患者	1	1	0
7	重症熱傷	Artzの基準により重症とされた患者	4	2	2
8	重症急性中毒	来院時JCS100以上であった患者又は血液浄化法を施行された患者	0	0	0
9	重症消化管出血	緊急内視鏡による止血術を行った患者	34	33	1
10	敗血症	感染症によって重篤な臓器障害が引き起こされた患者	140	125	15
	敗血症性ショック	敗血症に急性循環不全を伴い、細胞組織障害および代謝異常が重度となる患者	15	10	5
11	重症体温異常	熱中症又は偶発性低体温症で臓器不全を呈した患者	13	10	3
12	特殊感染症	ガス壊疽、壊死性筋膜炎、破傷風等と診断された患者	3	3	0
13	重症呼吸不全	呼吸不全により、人工呼吸器を使用した患者(1から11までを除く。)	32	20	12
14	重症急性心不全	急性心不全により、人工呼吸器を使用した患者又はSwan-Ganzカテーテル、PCPS若しくはIABPを使用した患者(1から11までを除く。)	75	69	6
15	重症出血性ショック	24時間以内に10単位以上の輸血が必要であった患者(1から11までを除く。)	4	2	2
16	重症意識障害	来院時JCS100以上の状態が24時間以上持続した患者(1から11までを除く。)	56	49	7
17	重篤な肝不全	肝不全により、血漿交換又は血液浄化療法を施行された患者(1から11までを除く。)	2	1	1
18	重篤な急性腎不全	急性腎不全により、血液浄化療法を施行された患者(1から11までを除く。)	7	7	0
19	その他の重症病態	重症肺炎、内分泌クリーゼ、溶血性尿毒症性症候群等に対して持続動注療法、血漿交換又は手術療法を施行された患者(1から18までを除く。)	3	1	2
合 計 (調査票1の「7.1. 年間重篤患者数」) →			774	607	182

「5.重症外傷」の内訳

		患者数 (人)	退院・転院 (転帰を含む) (人)	死亡 (人)
AIS≥3	AIS≥3が2部位以上	15	11	4
	開放骨折	18	16	2
	その他	51	47	4
緊急手術施行例 (AIS<3)	開放骨折	3	3	0
	その他	16	16	0
		103	93	10

15. 応需率調べ

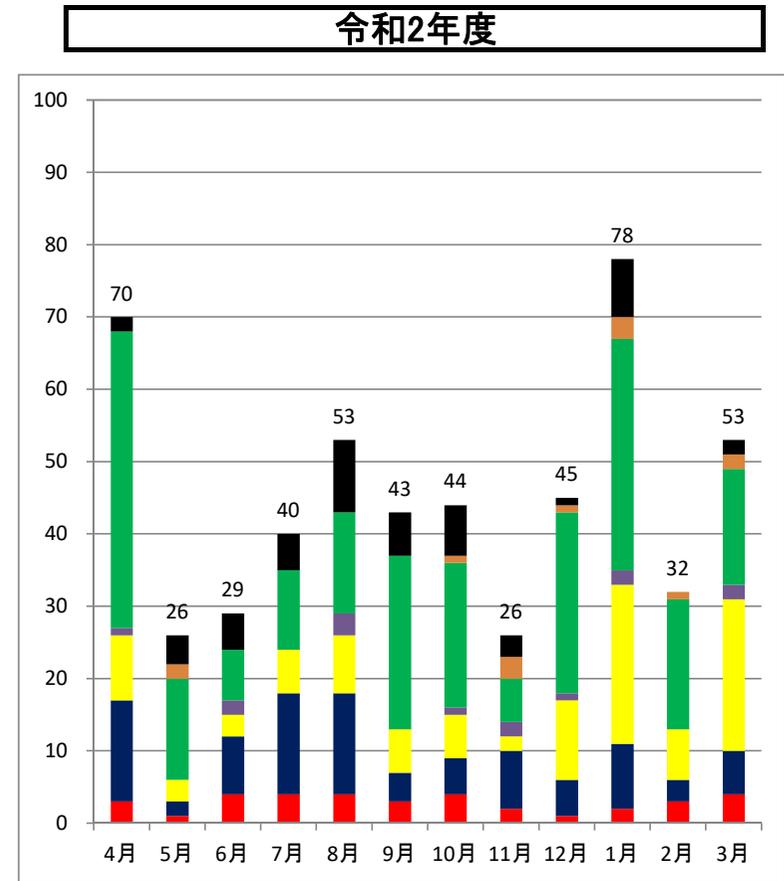
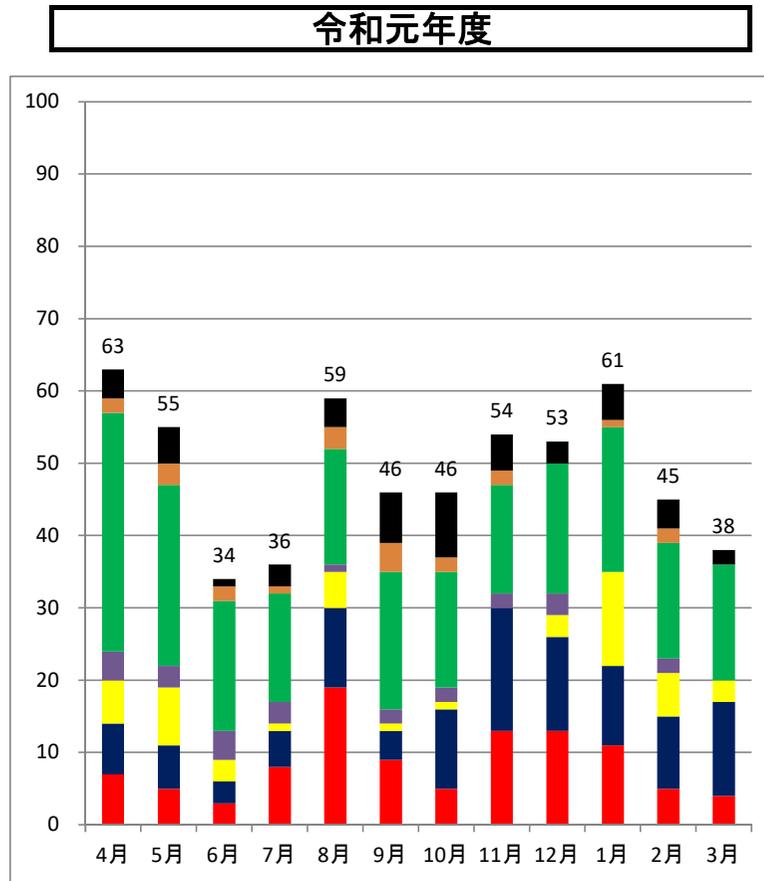
1. 月別応需率



令和元年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要請件数(件)	313	295	245	255	314	268	252	263	298	295	273	250	3,321
■受入件数(件)	250	240	211	219	255	222	206	209	245	234	228	212	2,731
■収容不可(件)	63	55	34	36	59	46	46	54	53	61	45	38	590
◆応需率(%)	79.9%	81.4%	86.1%	85.9%	81.2%	82.8%	81.7%	79.5%	82.2%	79.3%	83.5%	84.8%	82.2%

令和2年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要請件数(件)	203	198	189	233	226	187	229	200	255	251	206	228	2,605
■受入件数(件)	133	172	160	193	173	144	185	174	210	173	174	175	2,066
■収容不可(件)	70	26	29	40	53	43	44	26	45	78	32	53	539
◆応需率(%)	65.5%	86.9%	84.7%	82.8%	76.5%	77.0%	80.8%	87.0%	82.4%	68.9%	84.5%	76.8%	79.3%

2. 収容不可理由別件数

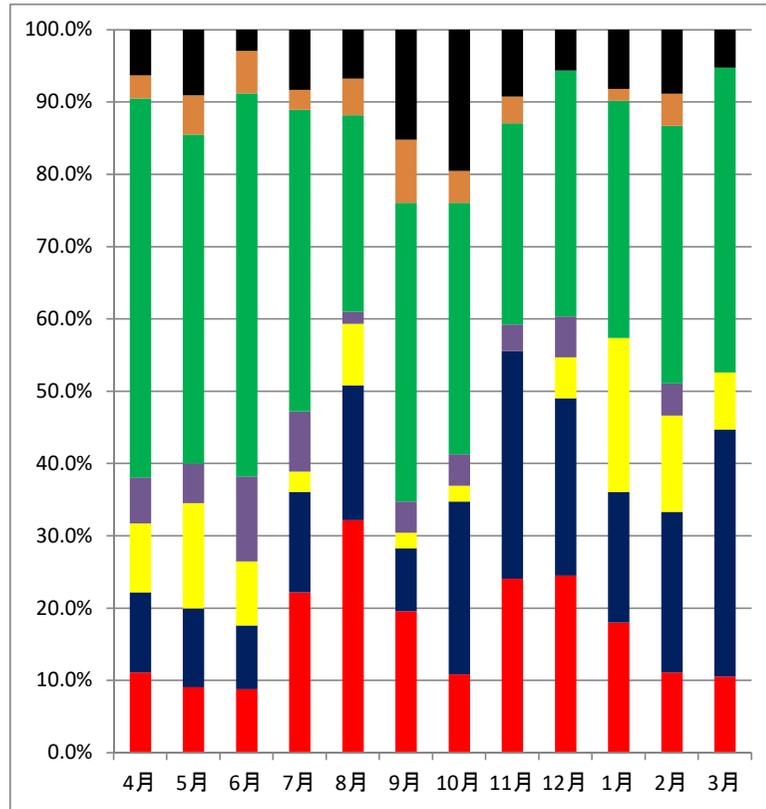


令和元年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
救急車・ヘリ重複	7	5	3	8	19	9	5	13	13	11	5	4	102
OP対応不可	7	6	3	5	11	4	11	17	13	11	10	13	111
満床	6	8	3	1	5	1	1	0	3	13	6	3	50
小児輪番を勧める	4	3	4	3	1	2	2	2	3	0	2	0	26
かかりつけ・近医・1次2次を勧める	33	25	18	15	16	19	16	15	18	20	16	16	227
特殊科	2	3	2	1	3	4	2	2	0	1	2	0	22
その他	4	5	1	3	4	7	9	5	3	5	4	2	52
合計	63	55	34	36	59	46	46	54	53	61	45	38	590

令和2年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
救急車・ヘリ重複	3	1	4	4	4	3	4	2	1	2	3	4	35
OP対応不可	14	2	8	14	14	4	5	8	5	9	3	6	92
満床	9	3	3	6	8	6	6	2	11	22	7	21	104
小児輪番を勧める	1	0	2	0	3	0	1	2	1	2	0	2	14
かかりつけ・近医・1次2次を勧める	41	14	7	11	14	24	20	6	25	32	18	16	228
特殊科	0	2	0	0	0	0	1	3	1	3	1	2	13
その他	2	4	5	5	10	6	7	3	1	8	0	2	53
合計	70	26	29	40	53	43	44	26	45	78	32	53	539

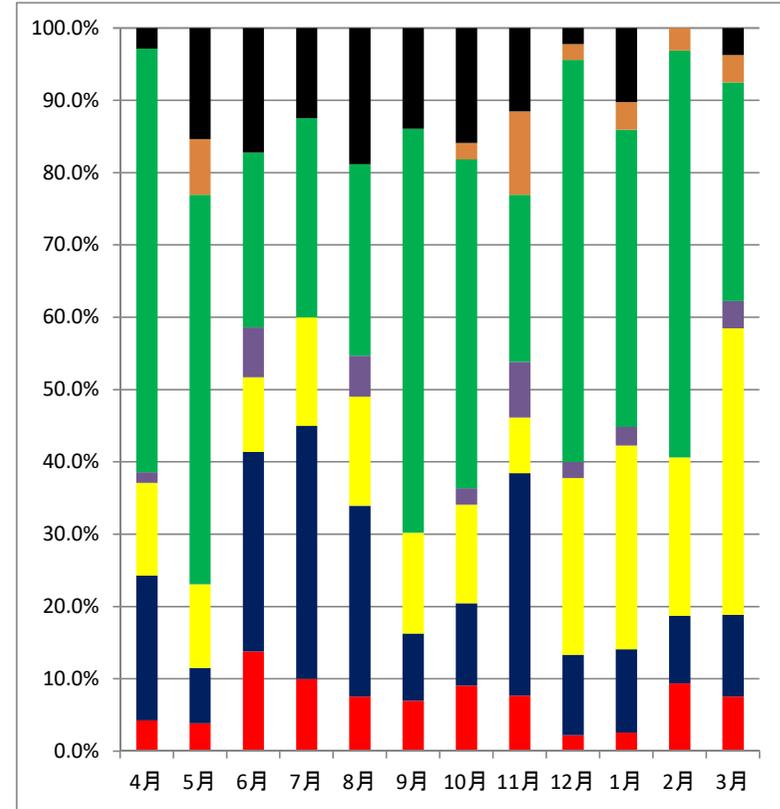
3. 収容不可理由別割合

令和元年度



令和元年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
救急車・ヘリ重複	11.1%	9.1%	8.8%	22.2%	32.2%	19.6%	10.9%	24.1%	24.5%	18.0%	11.1%	10.5%	17.3%
OP対応不可	11.1%	10.9%	8.8%	13.9%	18.6%	8.7%	23.9%	31.5%	24.5%	18.0%	22.2%	34.2%	18.8%
満床	9.5%	14.5%	8.8%	2.8%	8.5%	2.2%	2.2%	0.0%	5.7%	21.3%	13.3%	7.9%	8.5%
小児輪番を勧める	6.3%	5.5%	11.8%	8.3%	1.7%	4.3%	4.3%	3.7%	5.7%	0.0%	4.4%	0.0%	4.4%
かかりつけ・近医・1次2次を勧める	52.4%	45.5%	52.9%	41.7%	27.1%	41.3%	34.8%	27.8%	34.0%	32.8%	35.6%	42.1%	38.5%
特殊科	3.2%	5.5%	5.9%	2.8%	5.1%	8.7%	4.3%	3.7%	0.0%	1.6%	4.4%	0.0%	3.7%
その他	6.3%	9.1%	2.9%	8.3%	6.8%	15.2%	19.6%	9.3%	5.7%	8.2%	8.9%	5.3%	8.8%

令和2年度



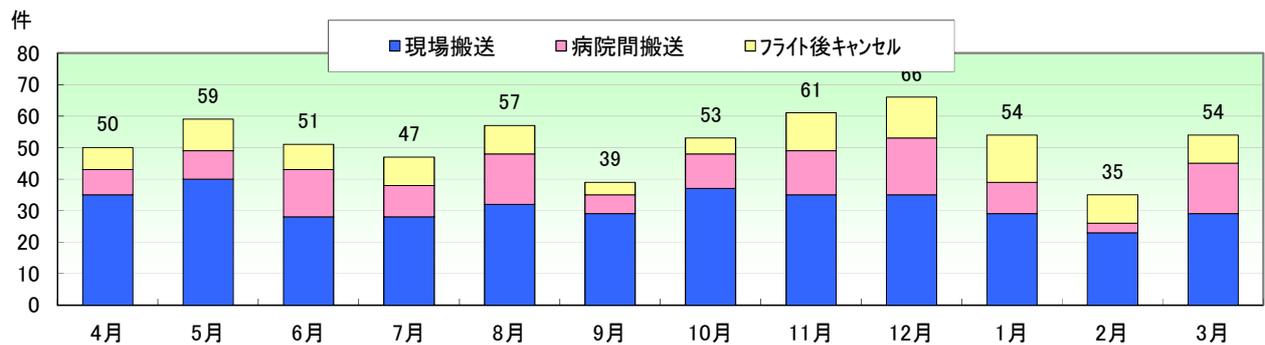
令和2年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
救急車・ヘリ重複	4.3%	3.8%	13.8%	10.0%	7.5%	7.0%	9.1%	7.7%	2.2%	2.6%	9.4%	7.5%	6.5%
OP対応不可	20.0%	7.7%	27.6%	35.0%	26.4%	9.3%	11.4%	30.8%	11.1%	11.5%	9.4%	11.3%	17.1%
満床	12.9%	11.5%	10.3%	15.0%	15.1%	14.0%	13.6%	7.7%	24.4%	28.2%	21.9%	39.6%	19.3%
小児輪番を勧める	1.4%	0.0%	6.9%	0.0%	5.7%	0.0%	2.3%	7.7%	2.2%	2.6%	0.0%	3.8%	2.6%
かかりつけ・近医・1次2次を勧める	58.6%	53.8%	24.1%	27.5%	26.4%	55.8%	45.5%	23.1%	55.6%	41.0%	56.3%	30.2%	42.3%
特殊科	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	11.5%	2.2%	3.8%	3.1%	3.8%	2.4%
その他	2.9%	15.4%	17.2%	12.5%	18.9%	14.0%	15.9%	11.5%	2.2%	10.3%	0.0%	3.8%	9.8%

16. ドクターヘリ出動実績集計表(令和2年度)

①出動内訳

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	令和2年度合計	令和元年度合計
ドクターヘリ出動		50	59	51	47	57	39	53	61	66	54	35	54	626	567
出動区分	現場搬送	35	40	28	28	32	29	37	35	35	29	23	29	380	380
	病院間搬送	8	9	15	10	16	6	11	14	18	10	3	16	136	136
	フライト後キャンセル	7	10	8	9	9	4	5	12	13	15	9	9	110	51
1日あたり件数		1.67	1.90	1.70	1.52	1.84	1.30	1.71	2.03	2.13	1.74	1.25	1.74	1.71	1.55
徳島県ドクターヘリ出動 (高知県への出動分)		0	0	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	5	4
出動区分	現場搬送	0	0	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	5	6
	病院間搬送	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	フライト後キャンセル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛媛県ドクターヘリ出動 (高知県への出動分)		0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2
出動区分	現場搬送	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1
	病院間搬送	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	フライト後キャンセル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

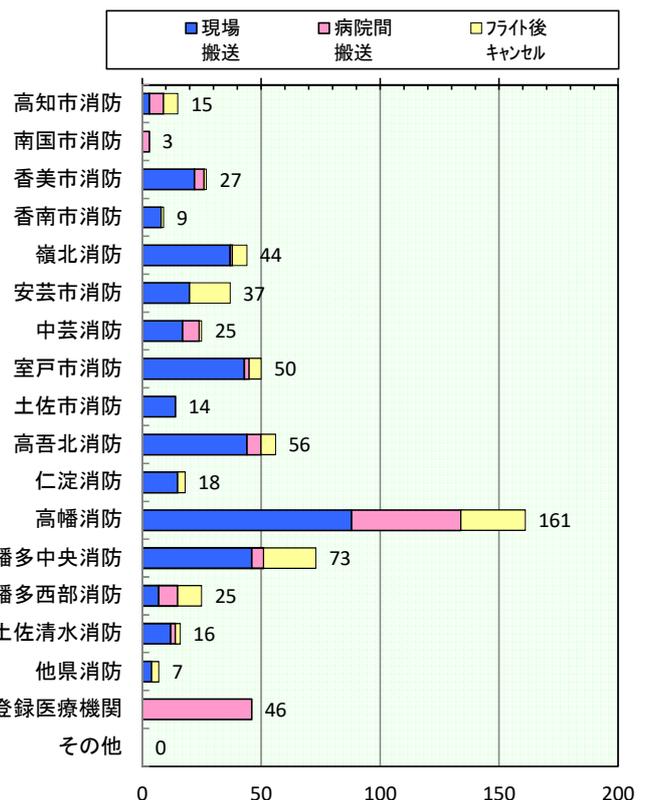
※徳島県ドクターヘリは平成26年7月31日から、愛媛県ドクターヘリは平成30年7月1日から集計開始。



②出動内訳(消防別)

※ドクターヘリ出動分

消防名	合計	令和2年度			令和元年度合計
		現場搬送	病院間搬送	フライト後キャンセル	
高知市消防	15	3	6	6	11
南国市消防	3	0	3	0	3
香美市消防	27	22	4	1	27
香南市消防	9	8	0	1	11
嶺北消防	44	37	1	6	50
安芸市消防	37	20	0	17	9
中芸消防	25	17	7	1	30
室戸市消防	50	43	2	5	79
土佐市消防	14	14	0	0	15
高吾北消防	56	44	6	6	44
仁淀消防	18	15	0	3	15
高幡消防	161	88	46	27	155
幡多中央消防	73	46	5	22	45
幡多西部消防	25	7	8	10	29
土佐清水消防	16	12	2	2	14
他県消防	7	4	0	3	6
登録医療機関	46	0	46	0	24
その他	0	0	0	0	0
出動件数	626	380	136	110	567



③ドクターヘリ他院搬送実績

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	令和2年度		令和元年度 合計
		小計	合計													
近森病院	現場	7	6	6	3	5	4	5	10	2	6	8	7	69	105	85
	転院	3	3	5	3	5	1	1	3	6	1	1	4	36		
高知大学医学部 附属病院	現場		2			1		2	1	1	1			8	25	24
	転院	1	3	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	17		
高知赤十字病院	現場	7	8	2	2	5	3	8	7	11	4		5	62	74	57
	転院				1	1	1	2	1	2	1		3	12		
あき総合病院	現場	3	1	1	1	1		1	2	1		2		13	13	13
	転院													0		
幡多けんみん 病院	現場	3	3	3	3	3	4	5	2	2		2	2	32	34	18
	転院						1			1				2		
その他県内	現場	1	2	1		1			1		2			8	9	1
	転院										1			1		
県外	現場							1		1	1	1	1	5	14	16
	転院	1					1		1	3	2		1	9		
合計	現場	21	22	13	9	16	11	22	23	18	14	13	15	197	274	214
	転院	5	6	7	6	8	5	4	6	13	6	2	9	77		

④ドクターヘリ年度別運航実績

